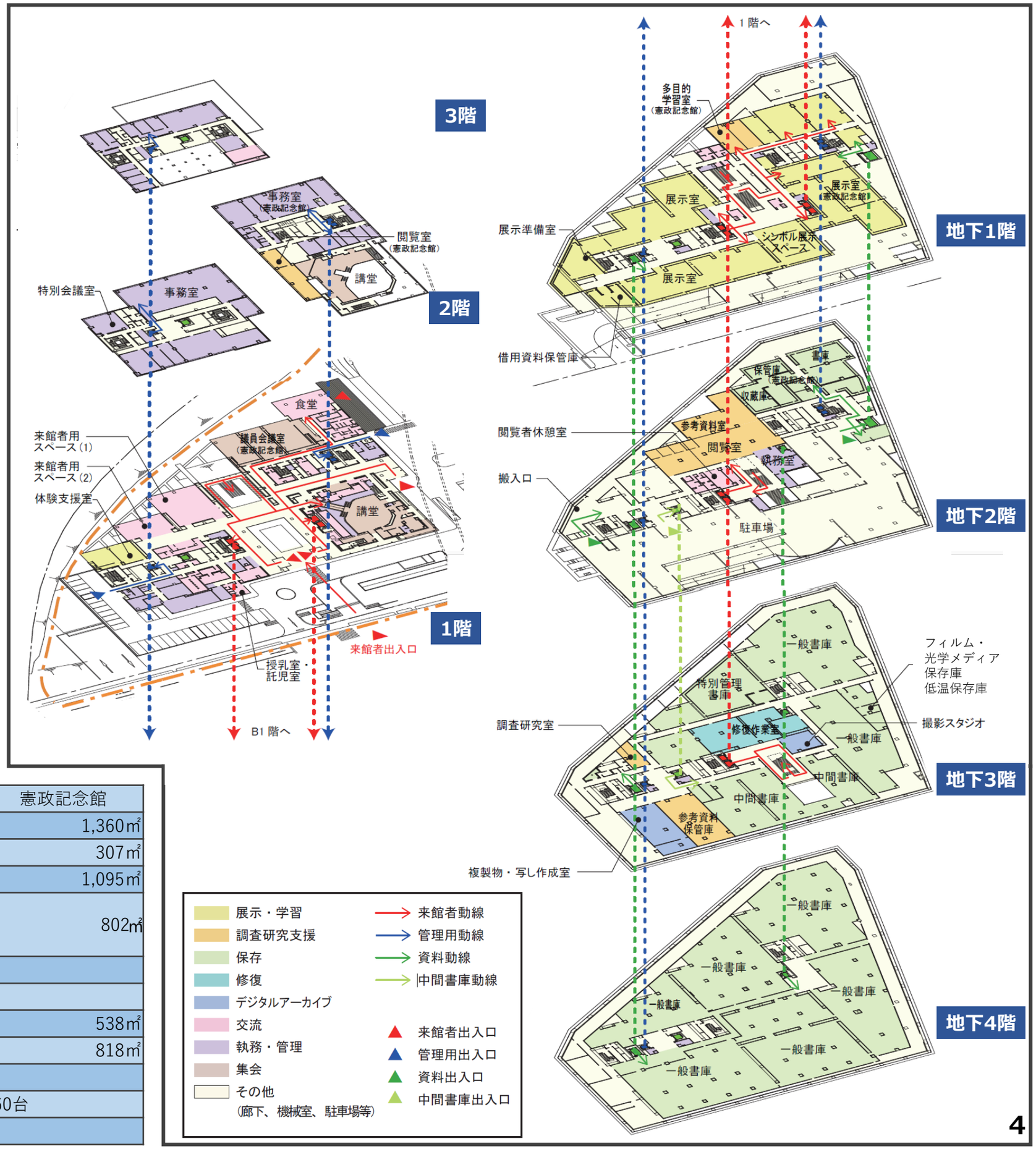
施設概要及びこれまでの経緯

これまでの主な経緯・今後の予定

・平成30年3月　：基本計画を策定
・令和元年11月　：基本設計を策定
・令和元年12月～　：実施設計に着手
・令和3年度～　：憲政記念館取りこわし、埋蔵文化財調査、建設工事
・令和１０年度末　：開館

施設概要

場所　：国会前庭（憲政記念館敷地）
建物　：地上３階地下４階
総建物面積：約４２，４２１㎡
（憲政記念館・駐車場を含む面積）
工事費　：約４８８．９億円
（什器等諸費用除く）

機能名	国立公文書館	憲政記念館
展示・学習	2,298㎡ 現状：420㎡ → 約5.5倍	1,360㎡
調査研究支援	1,156㎡ 現状：340㎡ → 約3.5倍	307㎡
講堂・会議室		1,095㎡
保存	9,631㎡ 現状：14,940㎡（北の丸・つくば）→ 3館合計で約1.6倍	802㎡
修復	426㎡ 現状：140㎡ → 約3.0倍	
デジタルアーカイブ	371㎡ 新設	
交流（エントランス等）	988㎡	538㎡
執務・管理	7,002㎡	818㎡
その他（廊下等）	9,308㎡	
駐車場	6,321㎡ バス9台、一般車両60台	
合計	42,421㎡	

※今後の行政手続や維持管理・運営方法の検討結果により、上記の数値は変更の可能性がある。